



60周年から一年桜満開の岩本山公園 撮影:植田真晴

VOL. 2848

Rotary International

「結束の力で未来を創る」

第2848回例会 2025.5.14

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
例会場:ホテルグランド富士
TEL(0545)61-0360
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
ホテルグランド富士内
会長:佐藤 昌久
副会長:田村 洋
幹事:石橋 広明
副幹事:塩谷 知一

会長挨拶

佐藤 昌久



皆さま、本日も例会にご出席いただきありがとうございます。

今朝のニュースでも報じられていましたが、今後、全国的に気温が上昇し、各地で夏日が予想されているとのことです。急に暑くなってきたことで、体が追いつかないという方もいらっしゃるかもしれません。どうぞ水分補給をしっかりと、体調管理には十分ご注意ください。さて、先日のガバナー補佐期末訪問において、私自身がやむを得ない事情で出席できなかったこと、改めて深くお詫び申し上げます。重要な節目の例会であったにもかかわらず、この場で直接ご挨拶できなかったことを非常に残念に思っております。会の運営を支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

そして本日は、各委員会の引き継ぎが行われます。これまでクラブのためにご尽力いただいた委員長の皆さま、本当にお疲れさまでした。そして、新たに役をお引き受けいただく皆さまには、今後のクラブ運営においても、存分に力を発揮していただければ幸いです。

季節の変わり目とともに、クラブの中でも新しい体制が動き出します。変化を前向きにとらえ、皆で力を合わせて、さらに魅力ある活動を展開してまいりましょう。

本日もどうぞよろしくお願いたします。

親睦委員会

榮賀 明

会員誕生日 海野 幸男 5.24
結婚記念日 瀬尾 究 5.17
入会記念日 井出 清章 S63.5.18

★私のスマイル

大箸光弘君 何となく。

榮賀 明君 良い天気ですね。

例会後コーヒーの会 食後のコーヒーいかがですか。

本日合計 ¥5,450 7月からの累計 ¥250,200

出席報告

榮賀 明

2848回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
31名	30名	8名	22名	73.3%

2846回 4/23確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
30名	29名	9名	20名	68.9%



例会プログラム予告

5月21~22日 裸会

5月28日 新旧委員会・委員長引き継ぎ会議

期末クラブ協議会(3)

会員増強部会

委員長 吉野榮司



会員増強と活性化を目標に魅力あるクラブ作りをする。

2620地区の過去10年のメンバー数を比較

2015年…2,909名 → 2025年…2,818名
結果91名の減少。

会員増強と現状維持を目指す

→ そのための対策として「他クラブでの活動を参考にする」

他クラブでの具体的な対策

- ①会員卓話を増やす(内部卓話)
- ②月一夜间例会の実施
- ③ゴルフコンペを計画する
- ④年に一度、旅行を計画する
- ⑤3ヶ月に一度、席を替える(毎回同じメンバーとならないように)
- ⑥ヨガ体験例会(夜間)
- ⑦書道の指導を受ける
- ⑧ブラスバンドを作り会員参加で楽器を奏でる(演奏会を開く)
「主なりソース」
 - ・食事が美味しい @1,700 お皿が温かい
 - ・黙って帰る人がいない様にコミュニケーションを取っているか
 - ・3分間スピーチを順番にする
 - ・楽しい、面白い例会が出来ているか
 - ・職場見学をする
 - ・スタジアム観戦(野球、サッカー、ゴルフ…)
 - ・クラブの高齢化を防ぐには
常に若い会員を増やす
新入会員の糸口
退会の理由を理解する

社会奉仕委員会

委員長 田村 洋



次年度社会奉仕委員長を拝命しております田村です。

4月20日 日曜日の地区研修・協議会 ZOOM会議に出席してまいりました。

全体本会議ののち分科会へ移動し、私は奉仕活動の分科会に参加いたしました。

社会奉仕チームは3つのプランに沿って活動するという話を聞いてきました。

- ①地区グループ単位による合同奉仕事業を支援する。
 - ②地区グループ単位で「地域の課題」を知る機会を設ける。
 - ③奉仕活動カレンダー(ROTARY AT WORK)による情報共有を活性化させるべくLINEオープンチャットを活用予定
- 5月末までにグループ毎奉仕活動事業計画を提出
7月 合同事業の実施 完了報告→ グループ毎に支援金

12月 地区大会(伊東)にて中間報告 継続して事業実施
4/30 全グループの奉仕活動終了

LINEオープンチャットに参加しました。どなたでも参加できます。

プログラム委員会

委員長 榮賀 明



クラブ青少年奉仕・インターアクト・青少年交換・危機管理

2026-2027年度長期派遣候補学生募集

2025年5月9日～7月18日

委員会研修、危機管理研修、長期派遣候補学生面接選考試験

2025年8月24日 2名

柿田川湧水地清掃 長期受入学生、長期派遣候補生、青少年交換学友

2025年9月6日

第1回長期派遣候補学生研修会、合格証授与式、受入学生オリエンテーション

第2回～5回 長期受入学生、長期派遣候補学生研修会
受入クラブ研修、危機管理研修

計画策定 受入学生国内研修旅行、故郷づくり推進活動
受入学生日本語研修

インターアクト小委員会 15才～18才

実施事項

インターアクト広報プログラム推進、インターアクトクラブ年鑑作成

ロータリアンと顧問先生との連絡協議会、インターアクトクラブ年次大会

指導者講習会、インターアクト全国研修会

虐待及びハラスメント申立てがあった場合、国際ロータリーの定める手順に従い対応72時間以内に報告

職業奉仕委員会

委員長 田邊登崇



地区研修・協議会の資料には

①「これぞ職業奉仕」という事例紹介等の企画により、職業奉仕について考える機会を設ける

②奉仕活動セミナーにて「職業奉仕について」(仮題)の講話

と記載されております。

実際の研修・協議会の分科会では10の分科会に区分けされておりましたが、職業奉仕はRLIの分科会に分けられておりました。この分科会は職業奉仕のほか、RLIファシリテーター、クラブラーニングファシリテーター、新会員、地区協未経験者が含まれておりました。45分という限られた時間でしたので、主に“ミニRLI”とでもいうような形式で行われ、職業奉仕についての討論等は特にございませんでした。しかし“ミニRLI”とは言え、RLI研修を思い出され、改めてロータリークラブについて考える良い機会となりました。

編集者 田邊登崇